

2020年2月7日  
株式会社ストリームメディアコーポレーション

# VERIVERYが初登場&注目のファイナルバトル！ オリジナルK-POP番組「Power of K Lab7」 第6回ライブレポート

株式会社ストリームメディアコーポレーション(本社:東京都港区、代表取締役:チェ・グァンヨン)はdTVチャンネルで配信している「Kchan! 韓流TV」において2/3(月)に音楽番組「Power of K Lab7」#6を配信いたしました。2/8(土)、2/9(日)の再配信を前に、当日のライブレポートをお届けします。



©Stream Media Corporation

## 【第6回オフィシャルレポート】

Kchan! 韓流TVが韓国・ソウルから生中継で送るオリジナル番組「Power of K Lab7」が、ついにファイナルバトル! 最終回となる#6が2月3日に開催され、新進気鋭のK-POPアイドル7組が東京でのライブを目指してパフォーマンスを競った。MCはBlock BのユグオンとgugudanのHANA。オープニングには元4minuteのジユンが結成したユニットPRSNTが登場し、特別ゲストとしてステージを披露。

バトルステージの幕開けを飾ったのは、これまでの爽やかなイメージから一転、シックな装いで登場した1TEAM。続いて最多出演のDONGKIZが元気いっぱいステージを披露する。活動を休止していたギョヌンが復帰し、完全体でのパフォーマンスだ。この日の紅一点となるANSは、力強くセクシーなステージを繰り広げ、次世代ガールクラッシュの魅力をアピール。男性デュオのB Of YouはSexyかつクールなバラードで美しい歌声を響かせた。

今回は〈ガールクラッシュ ビッグマッチ〉と題してガールズグループが対決したが、今回はボーイズグループによるビッグマッチ。WE IN THE ZONEとVANNERがカバー曲で対決した。WE IN THE ZONEが東方神起の「Begin」を熱く歌い上げる一方、VANNERは、原曲を歌ったユグオンの助言どおり、アグレッシブなBlock Bの「Very Good」をのびのびと披露。対照的な楽曲でそれぞれの個性を発揮。そして最後にVERIVERYが登場。7人のキレのあるダンスで圧倒のステージを見せつけた。

さらにこの日は2組の特別ゲストによる“ヒーリングコンサート”も。復活〈プファル〉出身のチョン・ドンハが力強いロックバラードで圧巻のヴォーカルを披露し、“鼓膜の彼氏ドル”と呼ばれるVOISPERが美しいハーモニーを響かせた。

すべてのバトルを終えた「Power of K Lab7」。3月2日にはTOP 7がLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)に集結！ 視聴者の支持を集めた上位7組と豪華ゲストによる「Power of K Lab7 TOKYO LIVE」が開催される。

## 「Power of K Lab7 TOKYO LIVE」3月2日 開催決定！ 詳しくは公式HPへ <https://knda.tv/special/powerofk-lab7-tokyolive/>

開催日時	3月2日(月) 開場 16:00 開演 18:00 (予定)
会場	LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)
料金	無料(応募者より抽選で1,600名ご招待)
出演アーティスト	<特別ゲスト&MC>ジヒョク、ゴニル(from Funky Galaxy) <MC>HANA(gugudan) <ゲスト>Golden Child <HANA応援出演>VERIVERY DONGKIZ、GreatGuys、HINAPIA、1TEAM、TARGET、VANNER、 WE IN THE ZONE ※出演者は変更の可能性があります ※グァンス(from Funky Galaxy)、スルチャン(TARGET)は不参加となります

### 【「Power of K Lab7」#6 番組概要】

再配信日時	2/8(土)ひる12:30～、(日)よる10:00～ ※生配信ではありません
MC	ユグオン(Block B)、HANA(gugudan)
出演アーティスト	特別ゲスト:チョン・ドンハ、PRSNT、VOISPER バトルチーム:ANS、B Of You、DONGKIZ、1TEAM、VANNER、 VERIVERY、WE IN THE ZONE (アルファベット順)
公式サイト	<a href="https://knda.tv/special/powerofk-lab7/">https://knda.tv/special/powerofk-lab7/</a>

### 【配信局】

**Kchan！韓流TV(dTVチャンネル®内)** <https://knda.tv/special/kchan/>

※dTVチャンネルについて

スマートフォンやタブレットとインターネット環境があれば、特別な機器などをつなぐことなく、映画やドラマ、アニメ、趣味など多彩な専門チャンネルによるリアルタイム配信が、いつでもどこでも視聴可能。株式会社NTTドコモが提供する定額制のチャンネル見放題サービスです ※「dTVチャンネル」は株式会社NTTドコモの登録商標です

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ストリームメディアコーポレーション 宣伝チーム

TEL: 03-6809-5390 FAX: 03-6809-5804

E-mail: 1cr1senden@streammedia.co.jp